

# 令和5年度 学校経営計画

## 1 教育理念 「つながり合い、学び合う」

- ・ すべての人が地域の中で自分らしく、つながり合う共生社会の推進に貢献する学校
- ・ 一人一人の人権・個性を尊重し、自立と社会参加を目指し、仲間と共に学び合える学校

## 2 学校教育目標 「夢に向かって『いきいき、なかよく、すこやかに』学び、伸びゆく人」

- ・ 児童生徒一人一人が、自分の「夢や目標に向かって」取り組む姿を大切にする。
- ・ 学校生活のあらゆる場面で、児童生徒が「いきいき（主体）・なかよく（かかわり）・すこやかに（健康）」取り組む姿を目指す。

## 3 目標具現化の柱（重点目標は太字）

### (1) 【安全・安心】

**ア、他者との安定した関りを築き、自分や相手の良さがわかる教育活動の推進**

イ、児童生徒が安心安全に生活できる教育環境の整備

ウ、事故や大規模災害等の危機管理体制の強化と情報共有、教員の対応力向上

エ、働きやすい職場環境づくりとたくましい教員集団づくり

### (2) 【授業】

ア、学習指導要領を踏まえた指導技術や実践力、専門性のレベルアップ。

イ、実態把握と個別の指導計画に基づいた適切な目標設定と指導実践。

ウ、9年間の学びのつながりと、教科横断的なつながりを意識した教育課程の見直しと改善。

エ、ICT教育に対する理解向上

**オ、生涯教育につながる教育活動（文化・スポーツ・芸術）の充実**

### (3) 【連携】

**ア、社会に開かれた教育課程の実現を目指し、地域資源を活用した授業の実施**

イ、自己実現を図るためのキャリア教育の充実

ウ、共生社会の実現に向けた地域・学校・家庭の連携強化

## 4 本年度の取組

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
安心・安全	<b>ア、他者との安定した関わりを築き、自分や相手の良さがわかる教育活動の推進</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ すんえん三か条（さん付け、元気な挨拶、返事ははい）の呼びかけと掲示・学期ごとの振り返り</li> <li>・ 「活動時の報告」の推奨、視覚支援、トークン等使用での事前の約束の明確化(通年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童生徒の人権感覚や道徳心を高めることを意識した指導の充実ができた と答える教職員 100%</li> <li>・ 児童生徒について、安定して人と関わる場面が増えた と答える教職員 100%</li> </ul>	生徒指導課 (人権道徳推進委員会、生徒指導対策委員会) 各学部
	イ、児童生徒が安心安全に生活できる教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校内安全点検（月1回）・校外巡視(飛蚊期間(月1回)害虫・危険生物の駆除(随時)ヒヤリハット共有(週1回)</li> <li>・ グラウンドの整備・草取り（学期1回）</li> <li>・ 救命救急法講習(6月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童生徒が安心安全に学校生活を送ることができるよう日常的に環境整備を行えた答える教職員 100%</li> </ul>	保健食育課 防災課 体育課

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・持久走コースの安全確認、危険予知トレーニング(10月)</li> </ul>		
	ウ、事故や大規模災害等の危機管理体制の強化と情報共有、教員の対応力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故やケガ、防災マニュアル等に関する職員研修(年間3回)</li> <li>・防災訓練(予告なしを含む)とアンケートを活用したPDCAサイクル(年5回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故やケガ等の緊急時の対応力が向上したと答える教職員100%</li> <li>・大規模災害時における自らの役割を理解し、訓練後の反省を生かして、必要なものの準備や動きの改善を行えたと答える教職員100%</li> </ul>	<p>防災教育課 保健食育課 体育課</p>
	エ、働きやすい職場環境づくりとたくましい教員集団づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業活用のための動画、音楽編集ソフト導入(職員用iPad4台)</li> <li>・保護者アンケートのCOCO活用(年2回)</li> <li>・親睦会企画の昼食会、チームビルディング活動(4月、8月)</li> <li>・学部を越えた連携体制(行事、体育、日常生活指導、特別活動等)</li> <li>・毎週木曜日定時退勤日</li> <li>・学校施錠時刻19時30分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報機器の活用が業務改善につながったと答える教職員100%</li> <li>・教員間の連携や協力体制づくりを意識し、職場の人間関係づくりができたと答える教職員100%</li> </ul>	<p>職員安全委員会 各学部 情報課</p>
	取組目標	達成方法(取組手段)	成果目標	担当部署
授 業	ア、学習指導要領を踏まえた指導実践力、専門性のレベルアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部講師を招いての研修(1学期要請訪問、2学期定期訪問)</li> <li>・研究授業(各学部1回)</li> <li>・一人一授業の実施(各1回)</li> <li>・生活単元学習において日々のあらかの共有、授業改善(毎日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「児童生徒一人一人が目標に向かって力を発揮し輝くための授業づくりができた」と答える教職員100%</li> </ul>	<p>研修課 研修推進委員会 各学部</p>
	イ、実態把握と個別の指導計画に基づいた適切な目標設定と指導実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観点別目標設定と評価の研修(定期訪問)</li> <li>・個別振り返り週間設定(学期1回)</li> <li>・LDT-Rの全員実施、太田ステージ学習会(1学期)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の指導計画に沿った指導を実践し、目標達成ができたと答える教職員100%</li> <li>・児童生徒のアセスメントを元に目標を設定し、指導に生かすことができたと答える教職員100%</li> </ul>	<p>教務図書課 研修課 自立活動係 各学部</p>
	ウ、9年間の学びのつながりと、教科横断的な学びのつながりを意識した教育課程の見直しと改善。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践した項目を「いつどこなに表」にチェックすることでの、実際の教育活動との確認(毎単元後)</li> <li>・年間計画に各教科の関係性を表記(各学期末)</li> <li>・カリキュラム・マネジメント委員会で学部の行事、各教科部の行事の目的・目標、学習とのつながり(必然性や発展)について検討(年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いつどこなに表」を活用した年間指導計画の作成や、実践・見直しができたと答える教職員100%</li> <li>・各行事に期待する教育的効果を理解して、実施できたと答える教職員100%</li> </ul>	<p>教務図書課 各学部 カリキュラムマネジメント委員会</p>

		6回)		
	エ、ICT教育に対する理解向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>実践例の伝達や体験的なICT活用研修会の実施(2回)</li> <li>個別学習でのデキタス、タッチペン、タイピングソフトの活用(通年)</li> <li>児童生徒がICT機器の活用方法やルールを学ぶ時間の設定(学期2回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の授業においてICTを活用した授業実践ができたと答える教職員100%</li> </ul>	情報課 ICT推進委員会
	オ、生涯学習(スポーツ、芸術、文化等)につながる教育活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝トレの実施(中学部毎日) 体育指導時の5分間走の導入</li> <li>ダンス、ボッチャ、フライングディスクの導入。</li> <li>ドラムサークル(年間3回)</li> <li>ピアノコンサート(1回)</li> <li>グランシップミニコンサート(1回)</li> <li>グランシップオーケストラ鑑賞(中学部1回)</li> <li>児童・生徒が友達の作品を評価する場としての作品鑑賞コーナーの設置(通年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の体力の維持向上を実感できると答える教職員100%</li> <li>児童生徒が、スポーツ、芸術文化等の分野で好きなことや楽しみなことを増やすことができたと答える教職員100%</li> </ul>	体育課 各学部 音楽、図工部
	取組目標	達成方法(取組手段)	成果目標	担当部署
連携	ア、社会に関わられた教育課程の実現を目指した、地域資源を活用した授業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方を講師に招いた授業の実践(各学部1回)</li> <li>地域敬老会への参加(1回)</li> <li>福用駅周辺での音楽発表(1回以上)</li> <li>校外作品展、ホームページに作品掲載(5回以上)</li> <li>地域資源を活用する校外学習(各学部3回以上)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校周辺の地域における本校の教育活動や児童生徒についての理解啓発につながる教育実践ができたと答える教職員100%</li> </ul>	各学部 コーディネーター 図画工作・美術担当
	イ、自己実現を図るためのキャリア教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアパスポートの作成と授業における活用。(学期1回)</li> <li>中学部進路学習(2回以上)</li> <li>身辺自立における個々の実態把握、課題設定、評価(学期一回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒がやりたいことをみつけ、明確な自己目標をもって活動に向かうことができたと答える教職員100%</li> <li>身の回りのことで、児童生徒が自分で判断したり解決したりできる場面が増えたと答える教職員100%</li> </ul>	各学部 進路担当 キャリア教育推進委員会
	ウ、共生社会の実現に向けた地域・学校・家庭の連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>学園主催の市町を含めた個別支援会議参加(2回)</li> <li>学園職員との指導連絡会(2回)</li> <li>保護者との個別面談(3回)</li> <li>ホームページの内容見直し、教育活動の掲載(毎月更新)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて地域の関係機関や保護者と連携して課題解決に取り組めたと答える教職員100%</li> </ul>	情報教育課 各学部 コーディネーター